

伝統文化の 源流に触れる

開催日:2018年3月18日(日)

■12:30~開場 ■13:00~開演 ■15:30終了予定 ■会場:国立文楽劇場・小ホール

<第1部> 能へのいざない

「能を通じて見る日本の心 ~心より心に伝うる花~」



出 演／シテ:吉浪 壽晃氏、地謡:寺澤 幸祐氏、寺澤 拓海氏、
笛:赤井 要佑氏、小鼓:上田 敦史氏、
おおづみ もりやま やすゆき たいこ うえだ しんや
大鼓:森山 泰幸氏、太鼓:上田 慎也氏

実 演／「羽衣」

能樂とは能と狂言の総称で、ユネスコの世界無形遺産にも選ばれている日本を代表する伝統芸能です。650年以上もの間、一度も絶えることなく脈々と伝え続けている演劇は、世界中でも日本の能樂が唯一であると言っても過言ではないでしょう。能は、せりふにあたる「謡(うたい)」と、それに伴う「型(演技)」と「舞」から成る歌舞劇、音楽劇であり、「能面」と呼ばれる独特の面を使う仮面劇でもあります。「能」の歴史やその演目、仕組みなどをわかり易くひも解き、古典芸能が果たす健康への役割を解説いただきます。そのうえで、実演として「羽衣」からその華やかな天人の舞の一部をご覧いただきます。

<第2部> 馬場尋子 箏・三弦演奏会



馬場 寻子氏 浜野 秀江氏 米村 鈴笙氏



出 演／箏・三弦:馬場 寻子氏、
十七弦:浜野 秀江氏、尺八:米村 鈴笙氏



箏、三弦の弾き語りに、十七弦や尺八の演奏を加えた弦歌(いとうた)の世界をお楽しみいただきます。

演奏曲／「春の海」、「物は尽くし」、「春日野」、「揺れる秋」

なお、曲目は当日変更になる場合がございます旨ご了承下さい。

●会場／国立文楽劇場小ホール(大阪市中央区日本橋1-12-10)
最寄駅:堺筋線・千日前線「日本橋」駅下車 7番出口より徒歩1分

●参加無料

事前にハガキもしくはメールに住所・氏名・電話番号を
ご記入の上、下記までお申し込みください。

●主催・連絡先／一般社団法人老人文化会議

(〒550-0006大阪市西区江之子島1-7-3)

TEL:06-6444-2777 E-mail:info@eldernets.or.jp

※お送りいただいた個人情報はこのイベントおよび、当法人が今後開催するイベントの際にのみ使用させていただきます。

